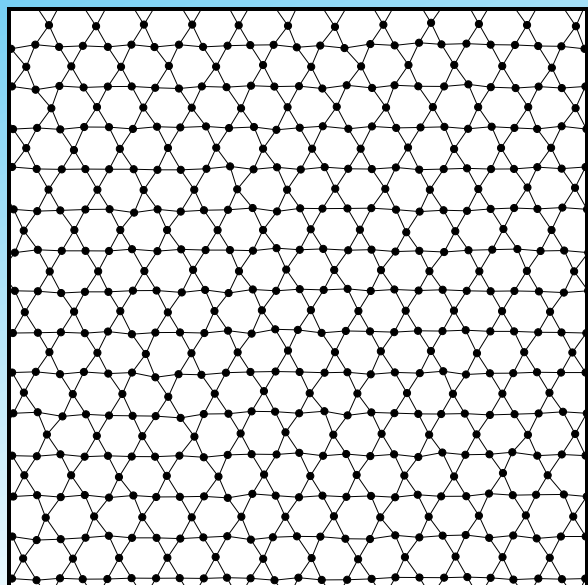
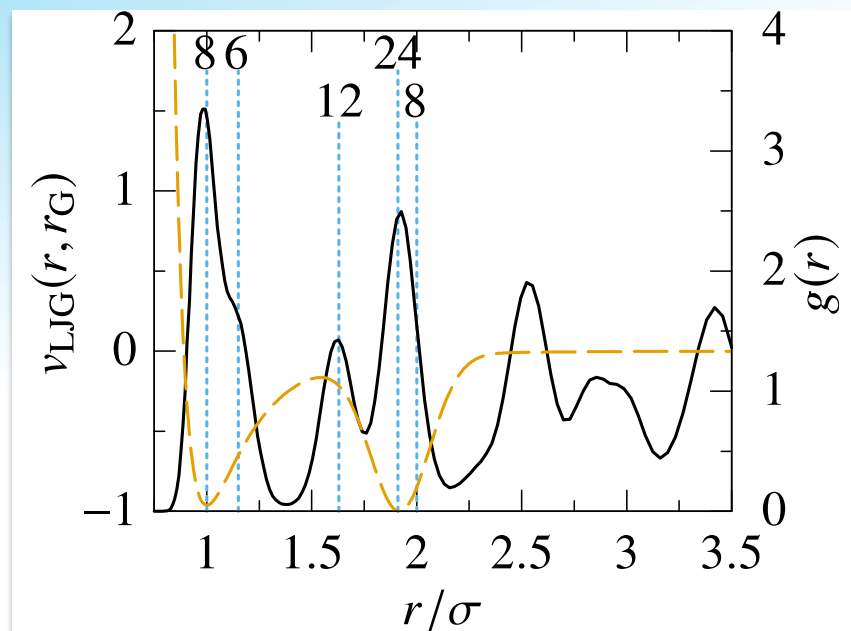


研究室概要: 単純液体や液晶の秩序形成の分子論的研究を行っています。
産学連携が可能な研究テーマ: 多粒子系の秩序形成および熱力学的性質に関する知識の提供、および計算機実験の技術提供が可能です。



理論的に決定した粒子間相互作用を持つ
モデル粒子が自発的に形成したカゴメ格子



体心立方格子を形成する粒子間相互作用
と、実際に形成された構造の動径分布関数

准教授 鳥飼 正志

物性をその構成粒子の性質から理解するため、統計力学や計算機実験を用いた基礎研究をおこなっています。原子や分子、あるいはコロイド粒子からなる物質は、条件に応じてさまざまな構造をとり固有の物性を発現します。粒子の性質と、それから構成される物質の物性との関係を理解し、望ましい機能を持った材料を得るための指針を与えることを目標としています。